

みどりのかせ

学校だより 令和3年2月15日号
草津市立笠縫小学校
Tel(077)562-0352
Fax(077)566-1195

校訓：自育(すすんで学ぶ力)・和協(仲よくつながる心)・勤儉(よく励む態度)

健康作文を子どもたちが書きました。学校代表に選ばれた児童の作文を掲載します。

新型コロナウイルスについて

5年

僕が小学校4年生の終わりごろに新型コロナウイルスが流行し始めました。学校が休校になり、大人の方は会社が休みになり、とても不安な気持ちになりました。というのも、このまま学校に行けなくなったら友達や先生に会えなくなるし、勉強も進まなくなるからです。僕は、早く新型コロナウイルスがおさまらないかなと思っていました。休校中は学校から届いた宿題をしたり、兄弟がいるので家の中で遊んだりしていました。最初のころは、家で過ごすことがとても楽しく感じましたが、だんだん家で過ごすことにたいくつしあきてきました。あきてくると学校のことが気になり始め、学校の友達とドッジボールや鬼ごっこ、給食を食べたり勉強をしたいと思うようになってきました。今までは学校へ行くことが当たり前前の生活でしたが、当たり前ではない生活をしたことで友達の存在の大きさや学校へ行けることによる喜びや大事さを感じることができました。まだまだ、新型コロナウイルスが流行していますが、学校が休校にならないようにみんなで気をつけなければならぬと思います。新型コロナウイルスはいつ、どこで広がるかわからないので一人ひとりが手洗いやうがい・換気を忘れずにしっかり行い、食事や給食の時以外はマスクをきちんとつけるようにしなければなりません。マスクを外して給食を食べるときは静かに食べるようにし、みんなで新型コロナウイルスの予防をしていかなければ新型コロナウイルスの流行はおさまらないと思います。今、新型コロナウイルスにかかった人や店、学校に対して悪口を言ったり差別をしている人がいて、そのことが問題になっているということをお母さんから聞きました。もし、僕が新型コロナウイルスになったら、最初に家族や友達に新型コロナウイルスをうつしていないかととても心配になるとおもいます。新型コロナウイルスにかかった人は、かかりたくてかかった人はいないと思います。かかった人は自分の体だけでなく、周りの人のこともすごく心配になるので不安な気持ちになるとおもいます。新型コロナウイルスは感染予防をしていてもどこでうつるかわからないので、かかった人に対して悪口を言ったり差別をすることは絶対に間違っていると思います。新型コロナウイルスの流行がおさまって、みんなが安心して過ごせる毎日が早く戻ってきてほしいです。



くさつし じんけんさくひん にゆうしょう
草津市の人権作品 入賞!

ポスターや 標語などの募集に応募し、たくさんの作品に賞をいただきました。

ひょうご
標語の部

6年 はな 話そうよ ころ なや かる 心の悩み 軽くしよう

5年 つた えがお 笑顔になれる ひとこと 一言を

4年 しあわ 幸せを いっぱい集めて みんな しあわ 幸せ

ポスターの部



6年 まつばらちゅう せんせい らいこう
6年 松原中学校の先生 来校!

1月26日(火)、

まつばら さだみつせんせい
松原中学校の定光先生が、6年生にプレ英語の授業をしていた

だきました。 からだ うご 体を動かしたゲームをしたり、 えいご かいわ 英語の会話のやり

と 取りをしたりして ちゅうがっこう じゅぎょう たいけん 中学校の授業の体験をしました。

